

佐世保市北部浄水場（仮称）統合事業の基本協定等を締結

— 「九州最大級の膜ろ過施設／DBO方式」 —

メタウォーター株式会社（社長：松木 晴雄、本社：東京都港区）を代表企業とするグループは、昨年9月に「佐世保市北部浄水場（仮称）統合事業」の基本協定を佐世保市水道局殿と締結し、また10月に設計及び建設工事請負契約を締結しました。
本事業は、九州最大級規模の膜ろ過施設の整備となり、設計、施工、維持管理・運営をDBO方式で実施します。

本件は、平成22年2月にメタウォーター株式会社（以下、メタウォーター）を代表とするグループで入札に応募し、平成22年9月に落札しました。佐世保市水道局殿と準備を進め、同年9月に同市水道局殿と当グループとの間で基本協定を締結、10月には設計及び建設工事請負契約を締結しました。

今回の施設整備にあたり、浄水処理方式は、メタウォーターのセラミック膜ろ過システムが採用されました。セラミック膜ろ過システムは、従来の急速ろ過方式と同等以上の処理水質を確保できる上、施設の維持管理が容易で効率的な運転を行うことができます。さらに急速ろ過方式に比べ省スペースであり、跡地利用も可能です。

今回、メタウォーターグループが佐世保市水道局殿へ提案したポイントは以下の2点となります。

- ・ セラミック膜と微粉炭を中心とした浄水フローにより、原水水質の急激な変動に対応可能
- ・ セラミック膜ろ過システムの特長を活かして施設の省スペース化と省エネルギー化を実現

本件は、DBO方式により九州最大規模の膜ろ過施設の設計、施工、維持管理・運営を行うものであり、メタウォーターをはじめ、グループを構成する全企業で事業の成功に取り組んでまいります。

＜事業概要＞

- 1) 事業名 佐世保市北部浄水場（仮称）統合事業
- 2) 契約金額 9,709,350,000 円(税込み)
- 3) 事業範囲 新設対象施設の設計及び建設、撤去対象施設の撤去、
新設対象施設の維持管理・運営
- 4) 事業期間 設計・建設期間 : 平成 22 年 10 月 29 日～平成 27 年 3 月 31 日
維持管理・運営期間 : 平成 27 年 4 月 1 日～平成 42 年 3 月 31 日 (15 年間)
- 5) 事業方式 DBO方式
施設を設計(Design)・建設(Build)した上で、当グループが設立するSPCがその施設の運転・維持管理(Operate)を行います。
- 6) 施設所在地 佐世保市桜木町 7-16 佐世保市山の田浄水場内、
佐世保市瀬戸越 1 丁目 1452 佐世保市大野浄水場内
- 7) 施設概要 既存の山の田浄水場と大野浄水場を統合し、下表に示す施設を整備します。

施設名称	佐世保市北部浄水場（仮称）
計画浄水量	50,600 m ³ /日
浄水処理方式	膜ろ過方式

＜当グループ構成員の主な役割分担＞

メタウォーター株式会社	機械電気設備の設計及び建設、維持管理
株式会社梅村組	土木建築の設計及び建設、維持管理
株式会社間組	土木建築の設計及び建設、維持管理
メタウォーターサービス株式会社	維持管理
株式会社日水コン	設計

＜お問い合わせ先＞

お問い合わせ窓口 人事総務室 堀・藤原 TEL : 052-884-6900

以 上